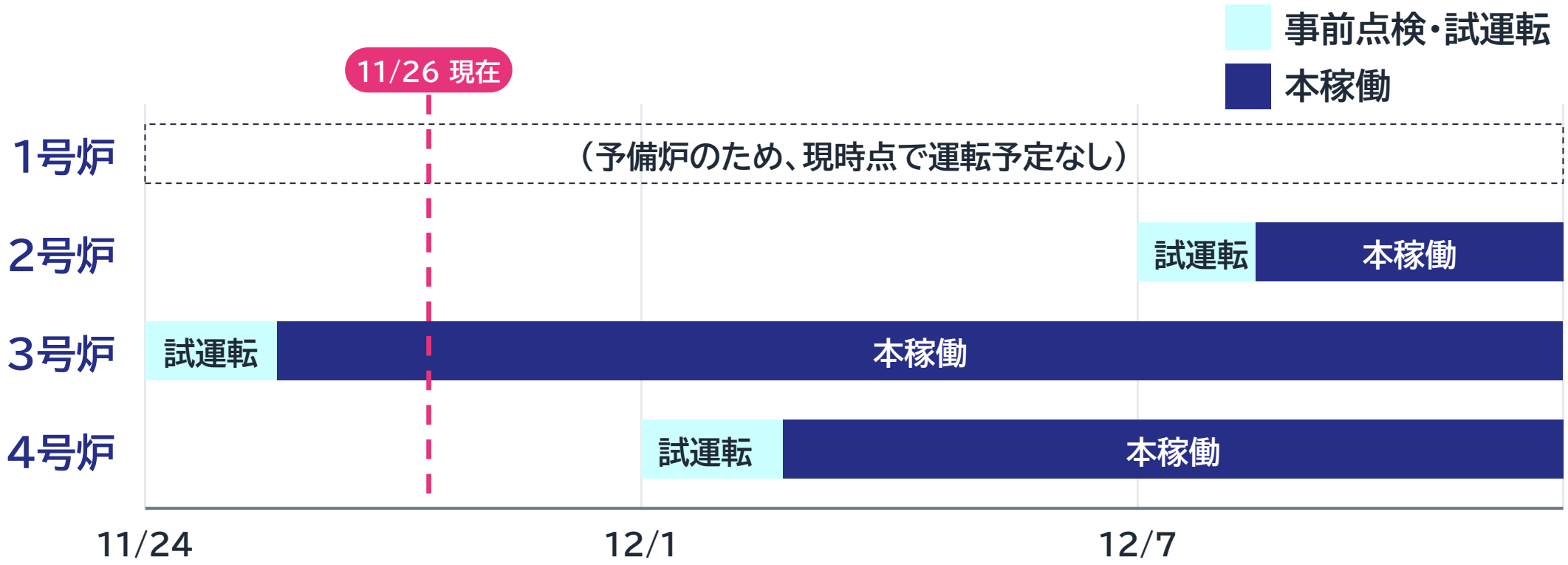
奈良市環境清美工場

焼却炉再稼働計画＆ごみ減量アクション報告

ごみ減量へのご協力ありがとうございます！

令和8年11月26日　廃棄物対策課

11月24日から順次再稼働



※令和8年11月20日主要設備の更新工事が終了

※1号炉は予備炉・2号炉は補助炉

※どの炉も試運転を終えてから本稼働に入る

安全確認を経てから本稼働に入る

1

試運転

炉ごとに設備の
動作確認

基準クリア ▶

2

本稼働

設備の状態を確認しながら
段階的に運転を継続

基準クリア ▶

3

安全運転継続

関連設備の点検、
更新工事は継続

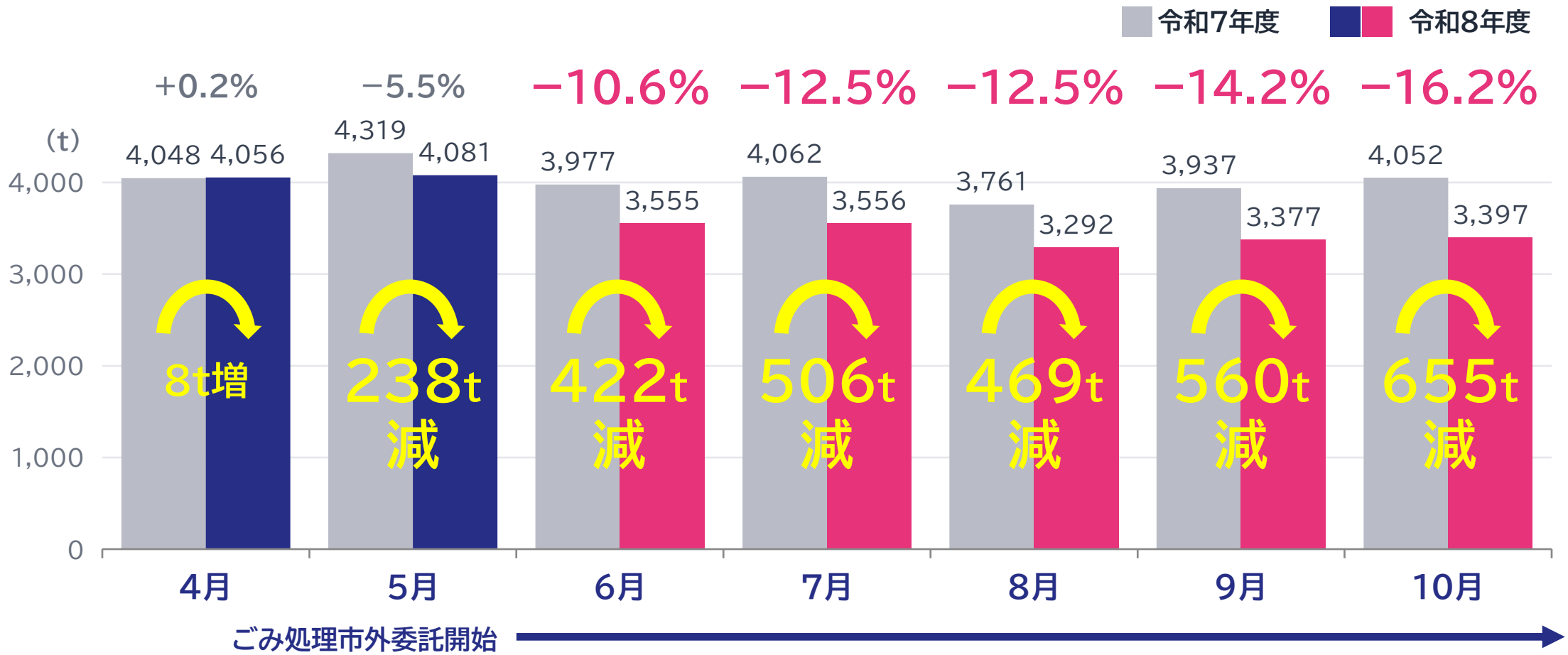
※長期間の停止後の再開となるため、すぐに本稼働とはしない

※炉ごとに試運転を行い、確認しながら進める

※各炉に共通する設備の改修も行っていることから、焼却炉は問題なくても、
共通設備に不測の事態が起こる可能性も考慮

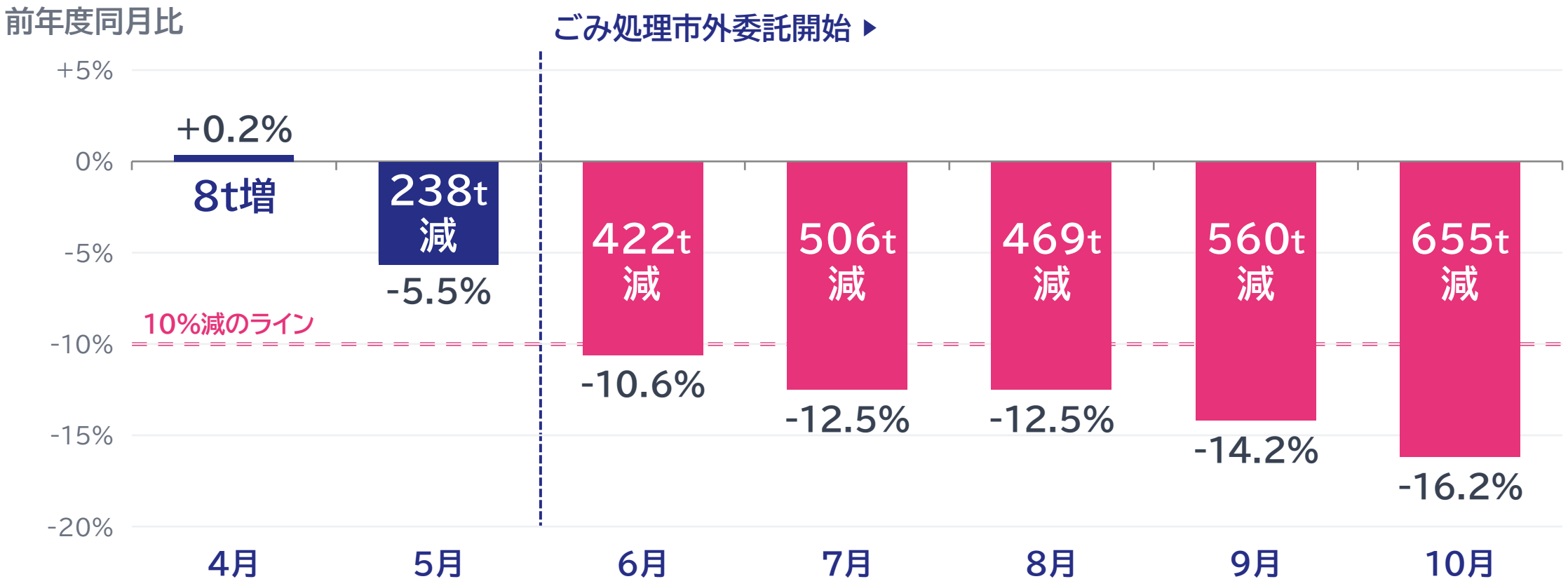
※安全と安定した運転を優先し、状況を確認しながら対応

6月以降、家庭系ごみ搬入量は毎月前年度比10%以上減っている



- 4～10月の合計：28,156.4t → 25,313.0t **10.1%減量達成！**

6月以降、家庭系ごみ搬入量は毎月前年度比10%以上減っている



- 4～10月の合計：28,156.4t → 25,313.0t **10.1%減量達成！**

10.1%減量達成の内訳

▼ 4～10月の前年度比

燃やせるごみ ▶▶▶ 9.1%減

燃やせないごみ ▶▶▶ 16.2%減

大型ごみ ▶▶▶ 13.0%減

10.1%減

ごみの減量が、市外での処理費の削減につながった

家庭系ごみ搬入量

4～10月・前年度同期比

2,843.5t

減量達成！

（−10.1%）

市外での処理費

予算 15億円 → 実際 12億4,500万円

2億5,500万円

支出を抑えられた！

生ごみ処理機の補助申請は572件で、昨年度の3倍超

電気式生ごみ処理機

＼すでに昨年度の3倍以上！／

572件

（令和7年度：180件）

生ごみ堆肥化容器

67件（令和7年度：20件）

段ボールコンポスト

1件（令和7年度：0件）

- 家庭系可燃ごみで最も多い「生ごみ類」を減らす策
- 11月25日時点の申請件数（令和7年度は確定件数）

電気式の生ごみ処理機は購入価格の半額（上限3万円）を助成

	電気式 生ごみ処理機	生ごみ 堆肥化容器	段ボール コンポスト 容器・基材等一式
助成率	購入価格の 1/2	購入価格の2/3	購入価格の1/2
上限額	30,000円	7,000円	2,000円
募集基数	500基程度	50基	若干数

※令和8年4月1日以降に購入した機器が対象

生ごみ処理機の購入
助成についての
詳細はこちら▼







申請は令和9年3月15日まで、申請フォームで受付中！



※本人確認書類と領収書の写し等を添えて申請する
※予算：10,250千円

みなさまへ

新クリーンセンター稼働まで
安全、安定なごみ処理ができるよう努めます

ごみの減量化への
ご協力を引き続きお願いします！

奈良市環境清美工場

焼却炉再稼働計画＆ごみ減量アクション報告

ごみ減量へのご協力ありがとうございます！

令和8年11月26日　廃棄物対策課